

平成22年3月25日

## 米国ボーイング社等へのミッションの派遣概要について ～ 航空機産業への新規参入・本格参入を目指す中小企業等を支援～

近畿経済産業局は、ジェトロ、(財)貿易研修センターとの共催により、航空機産業への新規参入・本格参入を目指す中小企業等を支援するため、3月1日から5日間の日程で、米国シアトルにミッションを派遣し、ボーイング社を含む米国大手航空機関連メーカーとのビジネス交流の機会を提供しました。

1. 実施日時：2010年3月1日(月)～6日(土) 現地4泊

2. ミッションの構成(19名)

(団長) 榊 達朗 川崎重工業(株)社友(元川崎重工業(株)取締役岐阜工場長)

(顧問) 岩村 順一 岩村コンサルティング事務所代表(元双日シアトル支店長)

(企業) 6社

シャープ(株)、ハードロック工業(株)、(株)田中(以上大阪府)、(株)I.S.T(滋賀県)

三益工業(株)(東京都)、(株)ヒロコージェットテクノロジー(広島県)

(主催者)

経済産業省、近畿経済産業局、ジェトロ大阪本部、(財)貿易研修センター

3. 主な内容

(1) 周辺サプライヤー訪問

以下の4社を訪問し、各々工場見学、参加企業のプレゼン、意見交換を実施

1) Aviation Technical Services (ATS): MRO事業者

2) Primus International (プライマス): 機械加工等メーカー

3) Heath Tecna Inc. (ヒーステクナ): 内装品メーカー

4) NABTESCO Aerospace Inc. (ナブテスコ): 油圧機器の販売・サービス

(2) ボーイング社訪問

ボーイング社による事業説明、意見交換、工場視察、787ギャラリー視察



( 周辺サプライヤーとの意見交換 )



( ボーイング社との意見交換 )



( ボーイング社エバレット工場視察 )



#### 4 . 成果

- (1) ボーイング社及び周辺サプライヤーへの訪問を通じて、米国の民間航空機製造ビジネス等への理解を深めることができた。特に、米国における様々な分野のサプライヤーの事業戦略、設備投資、サプライチェーンなどについて理解することができ、参加企業が自社の戦略を検討する上での有益な情報を入手することができた。
- (2) 訪問先企業でのプレゼンテーション、意見交換を通じて、参加企業が、次のステップにつながる情報を入手することができ、将来のビジネスチャンスの可能性を見いだすことができた。
- (3) その他、参加企業同士の交流促進、現地で交流した駐在員とのネットワーク形成につながった。

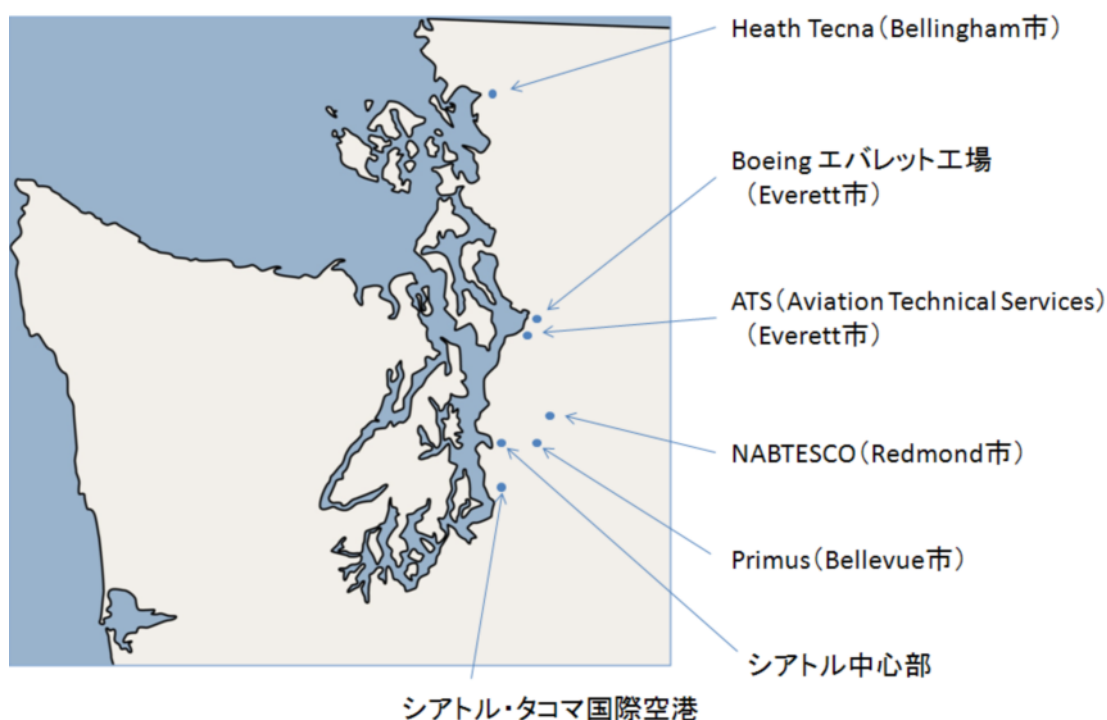
#### 【参加企業の主なコメント】

- ・ Tier2(2次サプライヤー階層)クラスの企業でもグローバルにサプライチェ

ーンを構築し、材料調達からユニット組立までをごく普通に行っているという米国企業の能力に大きな衝撃を受けた。この能力差の克服が日本の航空機産業界に望まれる。

- ・ ボーイング社へのアプローチは私たち中小企業単独では難しく、このような機会を戴いたことに感謝するとともに、これをきっかけに次につなげていきたい。

## シアトル・訪問先のロケーション



(本発表資料のお問い合わせ先)

通商部 国際事業課 担当者：西野、吉見

電話：06 - 6966 - 6032